古賀市地域防災計画改訂業務委託

公募型プロポーザル審査基準

企画提案書、見積書、提案内容説明等の内容を総合的に評価し、最も優れた提案者（以下「最優秀者」という。）の選考を行う。

（1）審査について

①一次審査（適格性審査）

参加者の構成及び資格の適格審査（適格・失格）

実施要領に示す参加資格の要件を満たしていることを確認する。

※要件を満たしていない場合は失格とする。

②二次審査（プレゼンテーション審査）

二次審査は、提案事業者への非公開ヒアリングとして、プレゼンテーション20分及び質疑応答10分（時間は予定のため、前後する場合がある。）を行い、各委員の合計点数を平均し、点数の大きい順番で順位をつける。

なお、最高得点が複数ある場合は、ランクA（B）の項目が多い者を最優秀者として選考する。

ただし、各委員の合計点数の平均が100点に満たない場合、最優秀者として選考しない。

また、ランクFの項目が1つ以上ある場合は、合計点数の平均が高くとも、選考しない場合がある。

（2）採点方法

審査基準ごとにランク付けを行い、配点に対する係数を乗じて採点する。

ランク	審査区分	係数
A	特に優れた提案となっている	1.00
B	AとCの中間	0.80
C	一定の優れた提案となっている	0.60
D	CとEの中間	0.40
E	仕様書の内容は満たしているが、優れている点が認められない	0.20
F	仕様書の内容を満たしていない/提案がなされていない	0.00

※参加者が1者の場合も審査を実施し、最低基準点以上で、かつ、本業務を適切に履行できると委員会が認めた場合は受託候補者として選定する。

（3）審査項目等

審査項目		審査基準	配点	合計
業務の基本方針等	業務の基本方針	・業務目的及び内容を理解し、積極的な業務提案がなされているか。	20	20
提案内容	支援内容	・本件委託の目的、趣旨を理解し、当該見直し内容の充実が図れる提案となっているか。 ・関係法令や関係計画を理解し、地域防災計画が災害対策全般の構想計画であることを踏まえて提案されているか。 ・支援内容が充実しているか。	50	100
	デザイン・レイアウト	・視認性が良く、情報が伝わりやすい工夫が示されているか。	10	
	追加提案	・その他、本業務委託の目的達成により効果的と考えられる追加提案がなされているか。 ※提案上限額内で実施可能な提案に限る。	40	
実施体制等	業務の実施体制	・業務遂行責任者や管理者等について、業務遂行可能な知識を持つ者が配置されているか。 ・業務内容を履行するための十分な体制が構築されているか。	40	70
	業務実績	・類似業務も含め、経験や知見の豊富さで、本業務を効果的に遂行するために十分な業績を有しているか。	30	
価格	価格	・（全参加者の最低価格／当該参加者の提案価格）×配点	10	10
		合計		200